

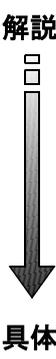
道徳の授業づくり 【題材名： \_\_\_\_\_】 構想メモ

◎価値観 … 解説を基に、自分の言葉でねらいとする道徳的価値等を記述する

①内容項目が示す道徳的価値  
②発達の段階から見た道徳性の状況  
③ねらいとする道徳的価値の理解を基に養う道徳性

③の例：決まりを守らなければならない理由について理解を深め、どんなときも決まりを守ろうとする心情を養いたいと考え、本主題を設定した。

解説



具体

本時のねらい（～の活動を通して、～を養う）

- ・ねらいとする道徳的価値の理解に迫る活動
- ・「価値観」に記述した養いたい道徳性

◎児童生徒観 … ねらいとする道徳的価値に対する実態を記述する

◎教材観 … どのように活用するか＝中心発問を引き出す場面とその内容を記述する

場面： \_\_\_\_\_

中心発問： \_\_\_\_\_

☆ゴールの姿（価値理解＋自己の生き方について考えを深めた姿）

具体化：中心発問に対する子どもの考えを道徳性の高いA～低いCまでの3パターンを予想する

低い

↓

- ・自己中心的な判断レベル：自分の好き嫌いで行動している段階
- ・他律的判断レベル：人に言われて（人目を気にして）行動する段階
- ・社会的判断レベル：世の中でよいとされているから行っている段階
- ・自律的判断レベル：相手や周囲のことを考え、自分の信念に基づいて行う段階

高い

Aが出ない場合の支援  
Cへの支援  
※支援＝目的＋手だて

CやBの子達、中心発問に対する考えを交流し、どのように価値理解に迫るのか、その流れを想定して記述する